



学校図書館巡回ニュース

かんがえ かんがえ

79号

2026年4月発行

蘭越町花一会 Tel・fax 57-6085

学校図書館巡回派遣事業担当

若林由美子 (司書・司書教諭有資格)

金子千明 (司書有資格)

大人も本を読まない世界で、子どもたちに読書をすすめるのは大変難しいことです。それでも、「こどもの読書はその成長過程での心と知への影響が大きく子どもたちの未来への財産となる。」ということ、子育てや教育に関わる者として心にとめて、図書館と学校とが協力して蘭越の子どもたちへ本を手渡していけたらと思います。



令和7年度 小・中学校図書館統計

学校図書館の個人貸出し数と 各図書館から学習利用のための団体貸出し数

学校児童・生徒人数は4月時 単位は冊

	利用館		昆布小 (53人)	蘭越小 (147人)	蘭越中 (95人)
自由読書	学校図書館	個人貸出し数	1,173	1,154	210
学習利用 (調べ学習、 並行読書な ど)	学校図書館	クラス貸出し	121	686	19
	花一会図書館	クラス貸出し	271	614	198
	道立図書館	クラス貸出し	21	5	34
	他学校図書館	クラス貸出し	2	1	6
	学習利用合計			415	1,306

※クラスで授業時間に借りるときは、クラス貸出しをかけてください(学習利用として統計をとっています)。貸出しがないと、利用がないものとなり図書購入にも活かされません。

学校図書館の年間個人貸出し冊数が5冊以下の児童の割合

学校名	0冊	1~5冊	合計
昆布小学校	5.8%	21.2%	27.0%
蘭越小学校	15.5%	36.6%	52.1%
蘭越中学校	70.7%	17.4%	88.1%



学校図書館での授業や資料支援…計画に沿ってご依頼ください

2025年度の授業の様子を一部紹介します

6月 昆布小3.4年
「本を使って調べてみよう」



6月 蘭小2年生
「ほんでしらべてほうこくしよう」



5月 蘭小3年生
「国語辞典の使い方」



学校図書館で行う情報活用に関する指導を支援します

図書館の分類法に基づいた利用法、参考図書（辞典や図鑑）の使い方、情報の整理や引用・出典の示し方等、調べる活動の基本となることが小中学校国語の教科書に入っています。各学年、積み上げながらやっていくことです。しっかりどの学年も行えるよう、花一会司書が支援できます。細かい内容は打ち合わせしながら行いましょう。



「読む」体験がたくさんできる環境作りを支援します

国語の並行読書はもちろんのこと、各教科での関連読書もできるように、目的にあった本を選書して教室に配本します。「読む力」は学ぶための土台となります。いつでもご依頼ください。



小中学校の「本だな事業」では児童・生徒全員が本を選ぶ体験ができます

蘭越小1年生 みんなの本だな

蘭越小6年生 みんなの本だな

本屋さんを覗くことが当たり前でない蘭越で、自分で好きな本を選ぶ体験はとても貴重です。自分で選んだ本が文庫となり、教室で自由に読んだり、友達におすすめしたり、借りて帰ったりできる環境を大切にしたいと思います。



「本だな事業」において「学級文庫」は家への持ち帰り貸出しを推進しています。足りない場合はいつでも追加できます。学級でルールを決めて家庭でも読書の時間を持てるよう、学校・家庭・図書館で子どもたちの読書を支えられるようお願いいたします。